



広報

うまじ

第258号

平成23年4月1日発行

the most beautiful
villages
in japan馬路村は
「日本で最も美しい村」
連合に加盟しています。

熱演「龍馬伝」



2月13日 芸能発表会「龍馬伝 龍馬暗殺の謎～幕末に散った恋の花」(就業改善センター)

～魚梁瀬ふるさと劇団すぎぼっくりによる演劇～

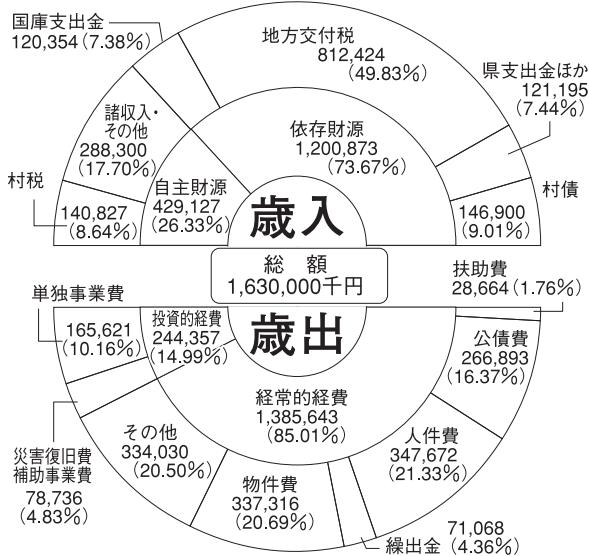
村の予算	2・3
おらが村の学校便り⑩	4・5
ふるさとへの便り・フォト人ウォッキング	6
赤ちゃん万歳・馬路村俳壇	7
食改表彰・不法投棄	8
続「馬路村の巨樹名木」⑬	9
Dr. 宮崎夫妻のTwitter! (つぶやき)	10

目次

Hello!ナオミよ!	11
馬路村文化祭・魚梁瀬体育馆・行政相談員	12
新しい有線放送の使い方	13
お知らせ	14
行事予定表	15
村内あちらこちら・村のできごと	16

平成23年度 一般会計当初予算 16億3千万円

平成22年度に行われた国勢調査人口の速報値では1,014人と発表され、平成17年1,170人から156人と大幅に減少しました。産業振興により雇用の確保を重点施策として取り組んできましたが、職場ができる定住につながっていない実態が明らかになりました。平成23年度は「定住」を最重要課題として取り組みます。



前年当初比

2.40%減

総務課 『取り組む主な事業』

●若者定住施策

本年度策定の馬路村振興計画と一

体として住民、村内事業所の意識調査、

また、村外からの通勤者への定住意

向調査なども行い、施策につなげて

いきたいと考えます。若者の定住には、

職・住に加えて“いきがい”的な充足が

必要であり、将来を見据えた定住促

進に結びつけていくような諸施策

の展開について関係者とともに努力

します。平成23年度「住」の施策では、

宅地分譲を開始し、定住者の確保に

つなげていきます。

●交流人口の拡大

重要な施策であり、一方で定住化を促

交流人口の拡大は、産業振興の重

要な施策であり、一方で定住化を促

します。

得た情報や課題をもとに取り組んで

いきます。

していくための大きな要素であることから、引き続き交流人口の拡大・確保に努めます。

●少子化への対応

少子化対策は、さまざまな施策を

総合的に組み合わせて子どもを育てることに喜びや安心が感じられる環

境を整えていくことが大切です。本

村で働き、結婚し、子育てしていく

環境づくりは行政だけではなく、事業者、

学校・村民等が結婚・子育て環境を

支援していく環境づくりが必要と考

えられます。平成21・22年度に少子

化対策の一つとして柚湯ツアーや青

年層の交流の場づくりを行ってきました。少子化対策は特に継続した取

り組みが必要です。これまでに得た情報や課題をもとに取り組んで

【歳 入】

歳入の状況は、依存財源が1,200,873千円（構成比73.67%）、自主財源が429,127千円（同26.33%）となっています。対前年度で見ると、自主財源で95,138千円（28.49%）の増となっています。これは、21年度国の緊急経済対策事業により積み立てた基金の取り崩しを23年度中に完了しなければならないためや、過疎債の充当可能な村単独事業の財源として基金を充当したことによるものが主なものです。

【歳 出】

性質別にみると、経常的経費は1,385,643千円で、前年度に比べ45,410千円（3.39%）の増額となっており、投資的経費は244,357千円で、対前年度85,410千円（25.90%）の減額となっています。また、目的別では、増額した主な費目は議会費、総務費、民生費、商工費、土木費、消防費、教育費及び災害復旧費などであり、減額した主な費目は衛生費、農林水産業費及び公債費となっています。増額の理由の主なものは、議会費では、議員共済年金廃止に伴う負担金の増、総務費では情報通信基盤施設の維持管理経費及び有線放送の撤去による増、民生費は中芸広域連合保健福祉課の民生費負担金の増、商工費は馬路村コミュニティセンター本館外壁木質化事業による増、土木費は社会資本整備総合交付金事業の増、消防費は防火水槽設置による増、教育費では馬路小学校における職員室改修事業及び体育施設費のグラウンド照明電柱立替工事によるものです。減額となっている費目では、衛生費では中芸広域連合保健福祉課衛生費負担金及びし尿処理負担金の減、農林水産業費では山村振興費における農山漁村活性化プロジェクト支援交付金事業の減及び林道費における民有林林道開設事業の減があげられます。

健康福祉課

高知県の掲げる「日本一の健康長寿県構想」の具体化に取り組み、子どもから高齢者まで地域のみなさまが安心して幸せに暮らせるよう、支援します。

●子育て支援

妊娠さんや、乳幼児を中心とした親子が集い、子育ての悩み相談や情報交換、そして子どもたちのふれあいの場を定期化し、子育て支援機能の充実を図ります。

●健康づくり

昨年行った村内事業所アンケート調査結果をもとに、働き盛り世代からの心と体の健康について、事業所ごとの健康管理活動を実施します。40歳から実施している特定健康診査については、受診率向上に取り組み、年1回は健診を受けるようさらに取り組んでいます。

●地域福祉

3年目になる「あつたかふれあいセンター」事業は、これまで村内4カ所の地区会館等で行つてきましたが、4月からは6箇所に拡大し、介護予防や、生涯学習、健康教室などを内容として、誰でも気軽に集まる地域支え合いの拠点としての機能を確立します。

●国土調査

後口山、ホキ谷、大家、天王宮、カゲヒラ、黒土谷、瀬

●農業振興

戸ヶ谷、一谷、藤小谷、船ヶ久保、峠谷、樅谷、根来谷、西裏が本年度の調査区域です。

●観光振興

「ゆず産業」振興のために搬出・作業道に係る経費に對して支援を行つことで、森林所有者の間伐意欲を高め、森林整備に伴う森林の水土保全機能の確保に繋げていきます。木材加工分野では、販路の拡大による事業体の自立に向け、販売対策を強力に推進していきます。

●簡易水道

馬路、大河ドラマの放送や

地域資源の有効活用による産業の振興、生活基盤の安定による地域活性化に努めます。

産業建設課

●情報化対応

地上デジタル放送への移行に対応できるよう、低所得の高齢者世帯等を対象に受信機器の購入及び設置等の一部を助成し、生活の質的向上を図ります。

平成23年度村民一人当たりの一般会計予算額

1,607,495円／人…(16億3千万円／22年国勢調査人口速報値1,014人)

消防費 52,135円 中芸消防署(消防・救急)	農林水産費 225,283円 農道、林道、村単小規模など	総務費 309,122円 住民票、戸籍、選挙、統計、有線放送、交通安全など
教育費 125,919円 小中学校、教育委員会 フルマラソン大会など	商工費 70,665円 観光、商工会、納涼祭など	健康福祉費 382,579円 保育所、健康診断、年金、ごみ処理など
災害復旧費 20,735円 農地・道路災害など	土木費 115,513円 村道、河川管理、公営住宅など	その他の経費 328,049円 議会、借金返済など
平成23年度末 基金残高見込み 18億2千万円	平成23年度末 地方債残高見込み 22億2千万円	
一人当たり貯金額 1,794,871円	一人当たり借金額 2,189,349円	

●安全施策

防災意識を高めるため、70歳以上の高齢者世帯を対象に、家具転倒防止用具の設置費用を一定額助成するとともに、取り付けの補助をします。

馬路地区簡易水道施設の改修については、H23年度は東川地区の配水管1、480mの改修を行います。

教育委員会

学校、家庭、地域社会の三者が一体となつて地域の教育力を高めていく教育的風土づくりに努めています。

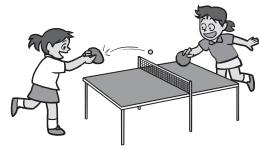
全国学力・学習状況調査の結果などでは、学力の定着状況に課題があり、基礎学力の定着・向上などのほか、体力の向上など教育課題への対応が求められています。

村では、「望ましい勤労観・職業観を持ち、たくましく未来を切り拓く児童生徒」の育成を目指したキャリア教育や、小・中学校が連携し9年間を通じた教育活動の推進を教育行政の重点課題として学校や地域・家庭で取り組んでおり、「学校評価」「学校改善プラン」や昨年度から県補助を受けて取り組んでいる教育版「地域アクションプラン」とび本年度から取り組む「学校支援推進事業」により開かれた学校づくりを推進すると共に学校運営や授業改善を図り、学校は家庭や地域との理解・協力を深めるとともに、連携を取り組みによる教育の振興を行います。

報奨金制度・ネット設置補助につきましては、県や関係市町村、団体と連携をとり、引き続き対策を強化していくまます。鹿等の食害対策事業（駆除・認むらの案内人クラブ」や魚梁瀬山の案内人クラブ等の観光ボランティアガイド、観光協会、高知県観光コンベンション協会や安芸広域市町村圏事務組合、中芸広域連合等の関係機関と連携を取りながら馬路村ファンの獲得と県東部地域の集客に努めます。



おらが村の学校便り⑩



*****3学期の学校生活から*****

馬路小学校・馬路中学校は、「1日先生」について、魚梁瀬小学校は、発表会での子どもたちの表情、魚梁瀬中学校は卓球部の活動の様子を紹介します。

馬路小学校

一日先生

2月6日（日）小学校で毎年恒例の「一日先生」を行いました。1年生は普遊び、2年生はろうそく作り、3・4年生はうどん作り、5年生はおし花作り、6年生は田舎寿司作りに挑戦しました。どの学年もお家の方の参加が多く、盛大に行なった。その中から、6年生の様子をお知らせします。

田舎寿司作りに挑戦



▲皿鉢を前にハイチーズ♪



葉蘭切りはムズカシイ…上手に切れたね！

小学校最後の「一日先生」で6年生は、田舎寿司作りをしました。講師は、子どもたちのおばあちゃんと食改さんです。午前中から、巻き寿司用のしんや油揚げを煮たりと子供たちが活動しやすいよう準備をしてくださいました。いよいよ「一日先生」が始まりました。最近では、田舎寿司を作る家庭も少なくなりましたので、初めてお寿司を作る子供も多かったようです。海苔巻、卵巻、こんにゃく、椎茸、ミョウガ、揚げの寿司を作りました。リンゴをウツを習いました。

子どもたちからは、「故郷の味を伝えていくのは私たちが伝統の味を守つていきたい」という感想も出されました。地域の方々が先生になつてくださるこの行事から子どもたちが学ぶものは大きいといつも感動させられます。

そしてメンバーハーの皆さんによる試合を観戦しました。想像していたよりも、スピード感にあふれ、時には車いすが転倒するほどの激しいぶつかり合いに目を見張りました。

1月23日（日）の参観日に全校で「車いすバスケットボール」の体験学習をしました。この行事は障害に対する知識・理解を深めるとともに、体験を通じて心のバリアフリーを目指すという目的で行われました。講師として「高知シードラゴンズ」メンバー7人が来校してくれました。チームメートの中には、健常者もあり、「車いすバスケット」といつても、バリアのないスポーツで、ルールの説明を受けると、健常者も競技に参加できるようになります。

馬路中学校



手加減なしの
真剣勝負！

の経験にも関わらず、車いすを前後左右、自在に操り、次々とバスをつなぎ、ショートに持ち込む生徒たち。チームワークを生かした連携プレーも見事に決めて、会場を沸かせてくれました。メンバーの皆さんが和気あいあいと楽しそうにプレーされている姿が印象的でした。車いすバスケットを通じて、さらに人とながり、その小さなを深めていこうとするシードラゴンズの皆さん生き方にふれることができた貴重な体験となりました。

魚梁瀨小学校

～三杉の子発表会～

2月18日(金)魚梁瀬小中学校で「ミニ杉の子発表会」がありました。今年は体育館改築工事のため、校舎2階のオープンスペースでの開催となりました。

たつた一人のクラスですが、「早口言葉」など、詩の暗唱をはきはきと発表し、「おちば」と「こいぬのマーチ」をメロディオンでリズムよく演奏しました。生活科の学習発表はモニターに写真を提示しながら、野菜を栽培・収穫・調理した過程を発表し、そのことを歌にした「せいかつかのうた」を教師も交えて3人で笑顔いっぱいで披露しました。

◆3・4年生



詩の音読、リコーダー奏、合唱の発表をしました。とくに詩の音読の「おとなマーチ」では、子どもが大人になりきるセリフ
「今日のコーヒーは少し苦みが足りないね」（おばさん）

社会見学で学んだ「室戸ジオパーク・海洋深層水」のまとめは大型テレビを使って発表しました。8人全員がすっぽりに入る空洞や地盤が上がった証拠となるヤツコカンザシの巣など地質学上貴重な岩についてわかりやすく説明をしました。

生徒の声

応援に行つたとき、部活を始めた当時より少しづつ上手になつてきました。体育館が改築中で不便だつたと思うけれど、後輩たちは頑張つてていると思います。これからは、広い体育館で練習ができるようになるので、今まで以上に練習に熱を入れて努力してほしいです。卒業しても、応援しに行きます。

◆6・5年生



「さあさあ、みんな急いで寝ちゃいなさい」（子ども）など、子どもが大人になりきるセリフは寸劇を交えて、会場の笑いを誘っていました。

魚梁瀨中學校

10月号で野球部の様子をお見せしましたが、今回は思

動きがぎこちなかつた1年生
も、ひざを使って球を返すこ
とができる始め、友達とのラリー
も続くようになつてきました。

勝つこと、そして、あいさつを心がけているそうです。

3月上旬に待望の新しい体育館も完成。魚梁瀬らしく木の香りのする体育館で、さらに練習に力が入ることでしょ



▲ ラリーの練習中



ふるさとの便り

33

馬路を離れて1年が経ちました。4月からは長男が中学生に、馬路では日本語を話すことができなかった三男も小学生です。

この1年、実は何度か（こつそり？）

馬路にお伺いしました。子どもたちの会話では「橋がもうすぐできるね」

「家（旧医師官舎）がなくなつたあ

「道端のごみ入れがきれいになつて

る」「ガードレールがかわつちゅう

「川の水位が低いなあ…」などなど、

さすが外で遊びまわつていただけあつて色々な変化を感じていたようです。

梼原町が「雲の上の町」とはまさ

にその通りです。特に今年は寒かつたようだ、水道管の破裂などあちこちで発生していました。雪の降る中、

山を下りて須崎まで来ると快晴といふことはよくあります。嬉しいことにそんな雲の上まで馬路から訪ねてくれる方もいました。

生活圏が愛媛に近いこともあります。

出張も多く、松山空港を使うこともあります。そんな中で「ごっくん」

や「スーパーごっくん」、「馬路のぼん酢」を見かけると嬉しくなります。

すね。コンビニに入つて「馬路村のゆず使用」と書かれたスナック菓子ははついで買つてしまします。

私と妻にとつては結婚して最も長く住んだ馬路村、子どもたちも、懐かしい思い出話のほとんどは馬路での出来事です。これからも雲の上から、あるいはどこに行つても馬路村の応援団であり続けようと思っています。

馬路村の人口増?

数カ月前から、馬路村のあちらこちらで村民に似た案山子たちが見られるようになりました。

なぜ、突如、見られるようになつたのかご存じでしようか？

もともとこの

案山子たちは、

徳島県祖谷の案山子工房で制作され

されています。

今回、その先

生が馬路村に興味を抱き、来て

くださいることに

なり、その先生の指導のもと沢

山の案山子が制作されました。

今後は、案山

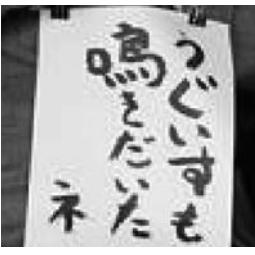
子たちを村のあ

ちこちに出来させるとともに、

案山子マップ等を作成することで、

地域住民の憩いの場として、利用していただきたいと思います。

また、案山子をつうじて観光客の方々にも喜んでもらうことで、交流の場を広げ地域の活性化に繋げていけたらと考えています。



▲時々メッセージが変わります

内田家の故郷

馬路村

梼原町
内田
(影出身)
望さん



維新の群像（門）前にて

フォト人ウォッチング⑥

かかし 案山子たち



▼制作風景



（馬路・北川村○ごと実行委員会事業）

赤ちゃん万歳

パパ・ママといつしよ



門田 健くん(魚梁瀬)
平成22年10月22日生
(保護者 門田拓洋さん 弘美さん)

はじめまして。門田健です。
家族みんなからの愛情をたつ
ぶりもらいながらスクスク育つ
ています。

「丈夫やね！ わりことしそうな
顔しちゅう！」って言われるく
らい元気いっぱいだよ。

最近では、食べることに興味
津々。お姉ちゃんのいやしをジーッ
と見つめて口をモグモグ。

「ぼくも早く食べられるように
なりたいな！」

お散歩も大好きだよ。
うけど、見かけたら声を掛けて
くださいね。



手作りの小判ざくざく女正月
福袋でなでやる婆の足と腰
捨てられし軍手の上に春の雪
温もりの残る湯婆日^{ゆたんば}の高し

山崎喜久子

山本 美幸

高芝 栄子

西山 球児

中村 朔

小松 健児

久武 典江

氏原 淑

池 淑

東谷 淑

馬路村俳壇

耳遠き姉に寄り添い雛の客
雛しまう和紙にさしくる日の柔し
春の風邪書類の山を搔き分けて
菜の花を皿に添えやる離乳食
遠足のリュックサックの重たそう
夜泣きする姪の来てをり猫の恋
堀越しに渡す書留梅の花

ふぞろいもよし婦人部の恵方巻
尉鶴けふは一羽か風の縁
難冷えの風に乾きし金目鯛
野次馬を叱りて鯽を揚げづく
外面のおとこのふふふ花粉症
引越しのように積む本春炬燵

栄養関係功労者知事表彰

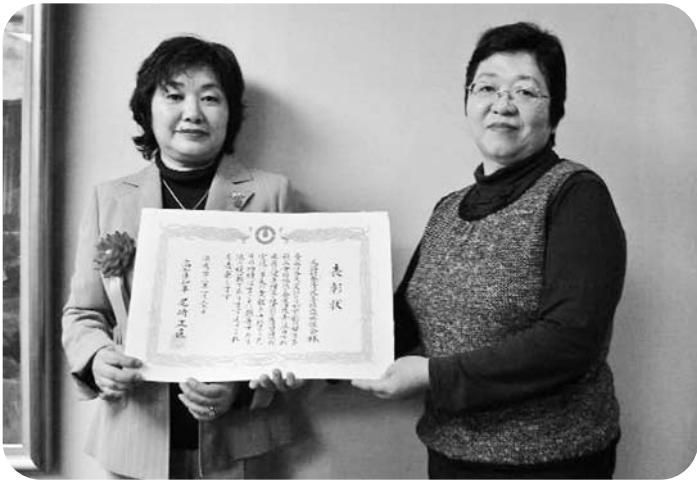
馬路村 食 生活 改 善推進協議会

—県庁にて受賞—

平成22年度栄養関係功労者知事表彰（県民の健康増進と健康的な食生活習慣の実現に多大な貢献をした者に贈られる賞）を、馬路村食生活改善推進協議会が受賞しました。

この度の表彰は、今までのヘルスメイトの活動が評価された結果だと思います。

協議会ではこれからも、村民の健康について食生活を中心に、健全な成長の手助けや栄養の改善を行っていきます。



▲左 岩城 未知子さん・右 山中 芳さん

不法投棄は犯罪です！

【後を絶たないごみの不法投棄】



↑ 村内の状況（林道押谷線）



今後、地上デジタル放送完全移行に伴い、アナログテレビ等の不法投棄の増加が心配されます。

不法投棄が後を絶ちません。村内の山林や道路沿いなど人目につかない場所に、一般家庭ごみや廃タイヤ、家電製品などが捨てられています。

不法投棄の回収・処理には多くの時間と費用がかかるとともに、皆さんの大切な税金が使われることになります。役場では、不法投棄に対しても協力して厳しく対処します。

「誰かが片付けるだろう」と軽い気持ちなどで捨てた違反者は、は廃棄物処理法により、5年以下の懲役、または1,000万円以下というとても厳しい罰則が科せられます。

不法投棄を発見した場合は、役場健康福祉課（TEL 44-2112）まで連絡してください。

続『馬路村の巨樹名木』⑬



ゆずの森のユリノキ
〈幹周146cm〉



馬路村農協「ゆずの森加工場」玄関に向かって左側、川沿いにある。胸高幹周りは146cm、高さはゆうに10mを超している。花は目につきにくいのかもしれない。緑色をおびた淡い黄色の花を、木の中ほどから上部、それもしげる小枝につけるからだ。花の形がエリやチューリップに似ているので「ユリノキ」とか「チューリップノキ」の名が付いている。

もとは北アメリカ東部に自生する落葉高木で、わが国へは明治時代初期に持ち込まれたらしい。馬路営林署がここにあり、国有林の村として林業が華やかだった頃、植樹祭のような催しを行っていたという。奥山から伐りだされた木材が山積みとなっていた貯木場の片隅に植えられたのだろう。景色は一変したが、この地の歩みを語り継がねばならない。

構成 清岡博之

上／チューリップに似た5cmほどの花を枝先に一輪咲かせる。昨年5月26日に撮影した。
下／今は落葉して春を待っている。手のひらのような切れ込みがある葉は、夏には木陰をつくり、秋には黄色または橙色に色づく。3月16日撮影。



Dr. 宮崎夫妻のTwitter! つぶやき

馬路村では、
医師として…
人間として…
また、
マジシャンとしても
大きく成長しました。

『馬路での1年間を振り返って』

昨年4月に馬路に赴任する際、安田－馬路線の桜の花びらが舞う中を家族3人で通ったことがついこの間のように感じます。

春は「出会いの季節」とも「別れの季節」とも言われます。1-2年毎に職場を変わる私にとっては、まさにその通りです。その地域に慣れたころに異動になり、また見知らぬ土地で一から医療をはじめるのは非常に難しいこともあります。

1人診療所は初めてではないのですが、1人というものは心細いもので不安もありました。村全体の医療を背負うといった重圧や、前任の内田先生は地域医療の大先輩でもあり、どこに行っても住民に慕われる尊敬する先生で、その先生の後任という重圧もありました。それらを和らげてくれたのが、診療所のスタッフ、役場の皆さん、住民の皆さんでした。

特に診察の中で、住民の方々にかけていただいた優しい言葉には本当に助けられ、医師として働くことの喜びを再認識させていただきました。

皆さんとお話しする中で、私が皆さんに慣れた頃でもあります。最近は冗談も飛び交うようになり「せっかく慣れて色々言える仲になったのに」と言われると「6月くらいから色々言いよったよ」といった風に返したり…。「血の検査」を「知能(ちのう)検査」と言ってみたり…。皆さんとの医療がこれからもっと楽しくなっていく時間を一緒に過ごせないことを残念に思います。



4月からは熊本赤十字病院で消化器内科の医師として働きます。1年間必死で勉強して、いつか馬路村を含めた高知県全体の医療に還元できるよう頑張ります。

医師になって7年目ですが、馬路での日々は医師としても人間としてもマジシャンとしても（笑）大きく成長した1年間だったと思います。そして、桜の咲くころになると、また皆さんのことと思い出ででしょう、春の馬路－安田線を車で走った日とともに…。

新しく赴任される白田先生夫妻もどうぞよろしくお願いします。馬路村がいつまでも活気に満ちた村でありますように祈っています。有り難うございました。

・・・・・つぶやき・・・・・・・・・・・・・・

妻が馬路の皆さんに手紙を書きました。感謝の気持ちを伝えたいとのことです。勝手ではありますが一読いただければ幸いです。

宮崎 修

～旅立ちの春～感謝の気持ち～

ちょうど1年前、馬路に来て片づかない荷物に囮まれていた時、息子が道に咲く菜の花をひとつ採ってきました。殺風景だったリビングにはっと一息、心が安らいだのを覚えています。あれから1年が、また菜の花の季節がやってきました。

入園式でみんなの歌う大きな声にびっくりして泣きながら舞台から逃げ出してきた息子も、自然溢れるこの地で、たくさんの方々との関わりを通して、多くのことを体感させていただきました。そして、大切なお友達にも出会えて、馬路保育所の先生方や地域の方々に支えられ、少しですがたくましくなった息子の姿を感じております。転勤の多い主人と一緒にさまざまな土地で生活していく中で、いつも想うことがあります。それは人との出会いがとても大切で、自分達にとって宝物になるということです。

馬路の地でも、大切にしたい出会いがたくさんありました。この出会いに感謝します。皆様に支えられて、この1年間家族3人が楽しく、充実した日々を送れたと思います。いつも私達を温かく迎え入れてくれて、本当にありがとうございました。

自然豊かでぬくもり溢れる馬路村が大好きです。また帰ってきたいと思える場所でした。「第二の故郷と思つていつでも遊びにきいや」そう言ってくれた馬路の方々の言葉に背中を押され、家族3人また前を向いて歩いて行こうと思います。

またお会いできる日を楽しみにしております。

宮崎 和美



外国語指導助手 ナオミ・クロスビー・イワサキ
(アイルランド ダブリン出身)

“チア・ナ・ノーグ” …歳をとらない島…

アイルランドには昔からの言い伝えがたくさんあります。妖精や自然、魔法、巨人、神々についてなど。また、女性が強く描かれていますが、まさに男性と同じくらい強くてパワフルだったのです。その頃は、書き記すということをしていなかったので、話し言葉によって語り継がれてきました。



“チア・ナ・ノーグ”はアイルランドの西海岸に浮かぶ伝説に出てくる島で、「その島に行ったら、歳をとらない」と言われています。

その物語は“ニーエヴ”という妖精の話から始まります。彼女はとても美しい女性でしたので、“フィオン・マック・ケール”という偉大な巨人の名を耳にしました。とてもハンサムな勇士だということでしたので、自分に見合う立派な夫を探していました。そこで“ニーエヴ”は早速彼に会いにアイルランド本島に行ったのですが、彼に会ってがっかりしました。想像以上に歳をとっていたのです。しかし、彼には“ウシーン”という息子があり、父親に劣らず強く、たくましい勇士でした。そこで、“ニーエヴ”は“ウシーン”に“チア・ナ・ノーグ”へ一緒に行ってほしいと頼むと彼はそれに同意してくれました。「すぐにアイルランドにもどる」と約束して、二人は、“チア・ナ・ノーグ”へ行きました。

* * * * * アイルランドの伝説
* * * * 神話 * 妖精 * 巨人 * * * *



そこで暮らした期間は“ウシーン”には3年ぐらいにしか感じられませんでしたが、実は300年が経っていたのです。彼はホームシックになり、友だちや家族に会いにアイルランドに帰りたくなったのです。それで、“ニーエヴ”は彼にすばらしい白い馬をあげて、次のように警告しました。「馬から降りないように。さもないと、300歳になってしまいますよ」と。

それから“ウシーン”はアイルランドへ帰りました。

故郷に着き、辺りを見回しましたが誰もいませんでした。昔からアイルランドにいた巨人がいなくなり、仲間が誰もいなくなったのでとても悲しくなりました。すると、大きな岩を動かそうとしている数人の男たちに出会いました。“ウシーン”は巨人でしたので、それぐらいの岩を動かすのは簡単なことです。それを手伝おうとして彼は馬の片側に重心を移そうとしたとたん、馬から落ちてしまいました。地面に落ちたとき、彼は300歳になり、一面の粉塵になって消えていってしまいました。そこにいた男たちはこの話を何年も何年も語り伝えています。

日本にも、この話と少し似た昔話があるとか…

開催

第38回馬路村文化祭 第30回馬路村内芸能発表会



芸能発表会(結民謡サークル)
（文化祭実行委員会）

2月11日(金)から14日(月)
の日程で行われました。

今年度は安芸郡市で行われる東部美術展とふるさと名勝写真展が本村で開催されることから、村文化祭と合同で開催し、例年より長い開催期間となりました。

期間中は村内外から約310人が来場し、村の文化活動を村外の方に知つてもうとともに、村内の方には安芸郡市の文化活動を見る良い機会となりました。



▲展示会場内

魚梁瀬体育館は、昭和39年に建築され約46年が経過しており、これまで改修工事を行って活用してきました。しかし、施設の耐震性診断を受けた結果、耐震性に問題があつたため、施設を解体し新たに施設を新築しました。



【施設の外観】

魚梁瀬体育館完成！

耐震構造の安心・安全な施設に



▲施設の内部

- 外壁や内壁、手すりに馬路村産の木材を使用し、木の温もりを感じられる施設になりました。
- 玄関・トイレをバリアフリー化し、障がい者や高齢者が利用しやすい施設になりました。
- 地域の方が利用しやすいよう駐車場を拡張します。

当村担当の行政相談委員に、本年4月1日付けで南磨熙さんが再委嘱されました。

行政相談委員は、総務大臣の委嘱を受け、住民の皆さんからの相談をお聞きする民間有識者の方です。

委員は①国の仕事②J.R、NTT等の特殊法人の仕事③県や市町村が国の補助を受けて行っている仕事などについて、住民の皆さんからの相談を受け、その解決や実現のお手伝いを行っています。

相談は、委員の自宅で受け付けるほか、就業改善センター等で定期的に開設される相談所などで受け付けています。

○お問い合わせ

自宅 馬路村大字馬路452-1
電話 0887-44-2313

行政相談委員の紹介

新しい有線放送の使い方

議会放送・FMラジオを聞くには？



選局ボタン
このボタンで
選びます。

議会放送・FMラジオを聞くには、
選局ボタンを押してください、チャン
ネルを変えてもらう必要があります。

※議会放送前には、「議会放送を開始し
ますので、お聞きになる方は、チャンネル
1に設定をお願いします」と、お知ら
せを流します。

選局ボタンを押すと、このランプが点
灯します。チャンネル設定の時はこのラ
ンプを確認してください。

設定チャンネルは

1. 議会放送
2. FM高知
3. NHK高知
- 4～8は、お知らせのみとなります。

- 議会放送・FMラジオにチャンネルを設定していても、お知らせがあれば放送が流れます。
- 議会放送をよく聞かれる方は、通常はチャンネルを1に設定しておいてください。
(2～8チャンネルを設定している場合、議会放送は聞こえません)

詳しい機能について

設置工事の時に配布しました「FM告知放送端末取り扱いについて」
に記載されていますのでご確認ください。

※紛失された方は、役場 総務課及び魚梁瀬支所に置いてあります。

その他ご不明な点がある場合は

馬路村役場総務課

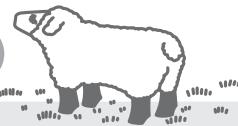
TEL 44-2111

(無料電話を使用の方は)

TEL 844-2111

までお問い合わせください。

お知らせ



▲ 防火広報用機材

中芸広域連合消防本部 防火広報用機材整備

本年度、中芸広域連合消防本部では、(財)日本防火協会助成事業により、宝くじ助成金で防火広報用機材(スピーカー・プロジェクター・パソコン・マイク等)を整備しました。今後、各機材を活用して女性防火クラブ、地域の自主防災組織等で防火に対する意識を高めていただき、また、地域の安心、安全を守っていくために役立てていきます。

献血のお願い

交通事故や病気などの緊急時に“命を救う治療”として欠かせない輸血ですが、高知県では輸血用血液が不足しています。

献血はみなさん一人ひとりのボランティア精神によって支えられています。

※尊い命が守られますよう、みなさまのご理解とご協力をよろしくお願いします。

5月10日(火) 移動献血バスがきます

時 間	場 所
9:45～10:30	魚梁瀬多目的施設
12:30～14:00	馬路村農協ゆずの森
14:30～15:30	馬路村就業改善センター

婚活サポーターに相談してみませんか?

婚活サポーターとは県が主催する養成講座を受講した方々で、結婚を望む独身者をボランティアで 応援するお世話焼きさん です。独身者からの相談を受け、県内の婚活サポーターのネットワークをいかして相手探しのお手伝いをしてくれます。

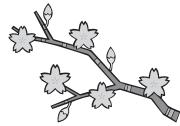
この制度の詳しい内容や婚活サポーターへの相談方法については、各市町村役場の窓口に置いてありますパンフレット、又は県庁ホームページ内にある「うち出会いのきっかけ応援サイト」

URL:<http://www.pref.kochi.lg.jp/~deaiouen/supporter/index.html>
をご覧ください。

○問い合わせ 高知県地域福祉部少子対策課 TEL 088-823-9717



4月・5月 むらの行事予定



4 月

1 金	高知県議会議員選挙告示日
2 土	PTA歓送迎会(馬路)
3 日	
4 月	
5 火	馬路・魚梁瀬保育所入園式 10:00~
6 水	
7 木	村内小中学校始業式・入学式
8 金	行政相談所10:00~12:00(就業改善センター) 人権相談所10:00~15:00(魚梁瀬) 古紙回収(魚梁瀬)
9 土	
10 日	高知県議会議員選挙投開票日
11 月	
12 火	絵本の読み聞かせ(魚梁瀬保育所) 10:00~10:30
13 水	
14 木	
15 金	乳児健診(田野町保健センター) 13:00~13:30受付
16 土	
17 日	
18 月	
19 火	絵本の読み聞かせ(交流センター) 14:00~14:30
20 水	馬路村教育研究会(魚梁瀬多目的施設)
21 木	
22 金	1歳6ヶ月健診(田野町保健センター) 13:00~13:30受付 古紙回収(馬路)
23 土	
24 日	
25 月	
26 火	
27 水	
28 木	絵本の読み聞かせ(馬路保育所) 9:30~10:00
29 金	昭和の日
30 土	

5 月

1 日	
2 月	
3 火	憲法記念日
4 水	みどりの日
5 木	こどもの日
6 金	
7 土	
8 日	馬路温泉母の日バラ風呂
9 月	
10 火	絵本の読み聞かせ(魚梁瀬保育所) 10:00~10:30 献血 魚梁瀬多目的施設 9:45~10:30 就業改善センター 14:30~15:30 ゆすの森 12:30~14:00
11 水	中芸地区教育研究会(第一回統一研修日) 春の全国交通安全運動(~5/20まで) 馬路温泉バラ風呂
12 木	
13 金	古紙回収(魚梁瀬)
14 土	
15 日	
16 月	
17 火	
18 水	馬路温泉バラ風呂
19 木	絵本の読み聞かせ(馬路保育所) 9:30~10:00
20 金	
21 土	中芸地区中学校夏季体育大会
22 日	
23 月	
24 火	絵本の読み聞かせ(交流センター) 14:00~14:30
25 水	馬路温泉バラ風呂
26 木	
27 金	3歳児健診(田野町保健センター) 13:00~13:30受付 古紙回収(馬路)
28 土	
29 日	
30 月	
31 火	

人 口 月中異動	増 加				減 少				月末現在 人口合計
	出生	転入	職権	計	死亡	転出	職権	計	
2 月	0	1	0	1	0	1	0	1	1,035
3 月	0	5	0	5	2	23	0	25	1,015

馬 路 798人、353世帯
魚梁瀬 217人、107世帯
馬路村特別村民 5,250人
(3月31日現在)



村内あちらこちら



2月18日 ニコニコ発表会(魚梁瀬保育所)



2月20日 第28回中芸地区子ども駅伝競走大会



2月22日 ゆず料理講習会in馬路村



3月9日 ドクターへリ離発着訓練(馬路)



3月13日 魚梁瀬体育館落成もち投げ

村のできごと

2月

- 4日 スキー教室(久万スキーランド)
- 11日 東部美術展・馬路村文化祭(～14日)
- 18日 魚梁瀬ミニ杉の子発表会
ニコニコ発表会(魚梁瀬保育所)
- 19日 馬路保育所ひなまつり発表会
栄養教室「食生活と生活習慣病」
- 20日 中芸地区子ども駅伝競走大会(田野町)
- 22日 人権教育推進講座
ゆず料理講習会in馬路村(JA深山荘)

3月

- 1日 公立高校卒業式
- 2日 ひなまつり発表会(馬路小)
- 9日 ドクターへリ離発着訓練
- 10日 3月定例議会(～16日)
- 13日 魚梁瀬小中学校卒業式
魚梁瀬体育館落成もち投げ
- 15日 馬路中学校卒業式
- 19日 馬路小学校卒業式
- 25日 馬路・魚梁瀬保育所卒園式
- 29日 庄屋祭・鬼門堂祭
馬路村農業協同組合総会
- 30日 馬路村森林組合総会

編集後記

例年になく厳しかった冬も終わり、日ごと春めいて、吹き来る風も心地よい季節となり、花の便りも聞かれるようになりました。そこで今年は、4月に桜を楽しんだ後、5月には今回P9で紹介したゆずの森にあるユリノキの花を楽しむというのはいかがでしょうか。開花時期は、5月中旬～下旬頃だということです。そこで、一度ご覧になつてみてください。

(Y)

編集発行 ▶馬路村教育委員会

住所 〒781-6201 高知県安芸郡馬路村大字馬路443

TEL 0887-44-2216 FAX 0887-42-1010

E-mail umaji-v@kochinet.ed.jp

印 刷 ▶株式会社 高知新聞総合印刷